



## ミニかわら版

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

〒124-0012

東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル

TEL : 03-3694-6091 FAX : 03-3691-6680

### メインバンク、「都市銀行」の全国シェアが初めて2割下回る

帝国データバンクが昨年12月に発表した「全国メインバンク調査」結果によると、2018年において、金融機関におけるメインバンク社数の全国トップは「三菱UFJ銀行」でした。企業数は10万824社となり、2009年の同調査開始以降10年連続のトップです。しかし、全国シェアは6.85%（前年比0.08ポイント減）で9年連続の減少となり、全国シェアでは2009年以降最小を更新しました。

2位は「三井住友銀行」の7万9888社（シェア5.43%、前年比0.03ポイント減）、以下、「みずほ銀行」（6万3902社、シェア4.34%）、「りそな銀行」（3万477社、シェア2.07%）と続き、上位4行はいずれも都市銀行となりました。また、5位には北海道を地盤とする地方銀行の「北洋銀行」（2万4730社、シェア1.68%）となり、上位5行ではいずれも全国シェアが低下しました。

業態別にみると、全国で「都市銀行」のシェアは19.87%と前年を0.13ポイント下回りました。都市銀行のシェアは、調査を開始した2009年以来一貫して減少傾向が続いており、2018年では初めて2割を下回りました。このほか、「第二地方銀行」（シェア10.35%、前年比0.43ポイント減）と「信用金庫」（同23.19%、同0.02ポイント減）は2年連続で、「信用組合」（同2.48%、同0.01ポイント減）は9年連続で、それぞれシェアが減少しました。

一方、「地方銀行」（39.65%）は前年を0.53ポイント上回り、10年連続でシェアトップとなりました。経営統合したきらぼし銀行が「地方銀行」となったことも影響しましたが、総じて各地域金融機関がシェアを拡大させました。また、実店舗を持たず、インターネットバンキングなどを主力事業とする「新形態（ネットなど）の銀行」のシェアは0.10%（前年比0.02ポイント増）となり、調査当初の2009年（シェア0.01%）から10倍に拡大しました。

各地域別に企業がメインバンクとして認識している金融機関を業態別にみると、9地域中5地域で「地方銀行」が過半数を占めトップシェアとなり、いずれも2017年からシェアが拡大しました。特に、九州では地方銀行のシェアが2017年から0.01ポイント上昇し、全地域で唯一の7割台となりました。他方、四国と東北を除く7地域で「都市銀行」のシェアが減少しました。また、北海道は9地域の中で唯一「信用金庫」がシェアトップとなりました。

\* 詳細はこちらからご確認いただけます。

全国メインバンク調査（2018年）について（株式会社帝国データバンク 2018年12月10日）

<http://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/p181203.pdf>